

この巨岩は、どこからきたのだろうか？



この写真は、阿伝の末吉神社にあるサンゴの巨岩です。

この巨岩、実は、もともとここにあったものではないようです。

なぜかという、巨岩ができた年代が、下の台となっている岩よりずっと古いからです。

では、この巨岩は、どこからきたのでしょうか？

末吉神社の後ろには、200メートルの崖があります。ということは、崖の上からここまで落ちてきたのかもしれませんが。

ところでこの巨岩、台の上に載っているように見えます。もし、落ちてきたのであれば、台の上に載っているのはちょっと変だと思いませんか？

台となっている岩もサンゴの岩でできています。巨岩が落ちた後、巨岩の周りは雨水で溶けてしまい、巨岩の下だけ巨岩が傘となつてとけることなく残ったようです。

その結果、今見るような巨岩が台の上に載っているような形になりました。現在、この巨岩は、安産や子どもの成長を願う、集落の人たちの信仰の対象として、大切に保存されています。